

16th International Meeting of Asian Rehabilitation Science in Beijing
第16回 アジアリハビリテーション科学学会 国際学術大会（中国北京）のご案内

日時：2024年9月14日（土）

会場：龍爪樹ホテル（北京市朝陽区）

開催形：ハイブリット（対面＋オンライン）

学術大会長：張育栄 教授（北京市朝陽区三環腫瘍病院）

9月14日大会プログラム概要

特別講演

1. 中国側
2. 日本側

口述演題発表（10演題）：口述発表7分、討議3分（日本語発表OK、通訳があります）

ポスター発表（20演題）：ポスターの前での発表5分、自由討議

9月15日大会プログラム概要

ワークショップ

1. 9:00-11:30 乳がん術後のリハビリテーションアプローチ（肩機能障害、浮腫）
2. 13:30-16:30 整形外科疾患への神経筋関節促通法アプローチ（頰椎症、腰部疾患）

【演題を募集しています】

1. 口述発表について、Microsoft PowerPoint による PC プレゼンテーションのみである
2. ポスター発表について、ポスターは縦 120cm、横 90cm 以内でご作成下さい。
3. 演題応募要領：演題名，演者の所属，氏名を含んだ抄録集原稿を Microsoft Word で作成し，下記の送付先へ e-mail にてファイルを添付して送付下さい。
4. 抄録集原稿：A4 用紙 1 枚，上下，左右マージン 30mm，40 文字，45 行（1 段組）MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。タイトル，所属，氏名は上 5 行以内，本文は 6 行目からとして下さい。
5. 使用可能な言語

抄録の作成、スライド、ポスター作成、当日発表に使用可能な言語は英語、日本語、中国語である。なお、日本語でご作成時、中国語への翻訳作業を行う。当日日本語でご発表時、中国語の通訳があり、通訳の所用時間は発表時間の三分の一程度である。

学会参加費：15,000 円（*当日受付時に支払い）

原稿の送付先および問い合わせ先（日本の場合）

中国リハビリテーション大学 理学療法学科 霍明 huoming8@gmail.com

原稿の締め切り：2024年9月1日（日）19:00

メール件名を「第16回アジアリハビリテーション科学学会国際学術大会演題」と明記して下さい。